

令和4年度 ナーサリースクールいずみ新松戸 苦情対応状況

<園外>

◆4月

- ・騒音問題について、1年間様子を見ていたが改善がされていない。職員の声がうるさい。
職員の玄関での挨拶や立ち話、散歩の際の職員の私語がうるさい。
園庭に出る時のお約束事を外で大声で職員が言っていて、うるさい。
2階のトイレの窓がいつも開いていて園児へ注意する声等、保育士の声が丸聞こえで、近隣への気遣いが見られない。(近隣の方)
→朝夕の送迎を玄関内で行い、保護者に玄関の中に入ってもらうようにしました。玄関の外での会話は厳禁としました。
教室での活動時、ホール使用時は極力窓を閉めるようにしました。
教室等は園児のいない時間に換気するように変更しました。
職員の私語や子どもへの声掛けの仕方について、改めて職員に注意・指導を行いました。

<園内>

◆7月

- ・保護者にマスクの着用をお願いするのはなぜか見解を聞きたい。(園児保護者)
→松戸市に確認したところ、国・県・市でも保護者に対して新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として引き続きマスク着用を推奨するよう周知しているとのこと、園もその方針に沿って皆様をお願いしております。推奨とは、あくまで「お願い」なので、強制とは異なる点は理解しており、そのように周知している。最終的にはマスクの着用は保護者判断で構わないが、現時点では園としては引き続き着用をお願いを周知する旨を伝えました。

◆10月

- ・運動会は下の子は連れて来てはいけないルールだったのに連れてきている人がいた。園で設けたルールを守らせて欲しい。
→当該保護者にはこちらも預けてくれるようお願いしましたが、急遽当日父親が手術という事情があったため、やむを得なく許可しました。また在園の0・1歳児は参観できない旨を担任から直接一人ひとり伝えていましたが、在園ではない下の子(赤ちゃん)がいる方には直接は伝えていなかったため、在園以外の子が抜けてしまいました。その場でどうにか出来ないかお願いはしましたが預け先がないと言われました。子どもが見て欲しくて頑張っているのに可哀想で出来ないのを、仕方なく受け入れました。今後は、下の子を連れてくるのは禁止とするのではなく、「連れて来ざるを得ない場合は相談をして下さい」と記載を変更します。

以上